



るす出額。るしに各期た加募集日金額、次扱機に払を第の算関込十八式はも号に、のによ払と規り込す定算金

$$\text{額面金額の総額} \times \frac{0.2}{100} \times \frac{20}{365}$$

の法す國をかのれ中れに乗ら算るのる係發行時ににおいて  
税人にの法す國をかのれ中れに乗ら算るのる係發行時ににおいて  
率が當算入る債債者をじ當式も口もる行時におい  
こ率が當算入る債債者をじ當式も口もる行時におい  
す次そが金と二期及翌行を、二が乗用非にあが發金金額よりついて記し税  
る号の銀額し十とを適該式で者をじ當式も口もる行時におい  
日び営休支次年でじを居よる場非行金金額よりついて記し税  
に第業業払の十きた受住り合居時（に算てがて  
つ十日日う算二る金け者算に住にた百出は又振源、  
い五にに。式月。額）る又出は者おだ百出は又振源、  
て号支当たに十同に払ただよ五を所はし、又いし分し、は替泉そ  
じ。おうるしり日控得外た前はて、のた前記口徵の  
いへと、算を除税国金記外取当二金記録座収利  
て以き支出支すの法額（一）國得該十額（一）さ簿さ子

十  
八  
七  
六  
五  
十  
四

払  
込  
期  
所  
日  
払  
利  
還  
金  
支  
額  
元  
場  
金  
額  
償  
還  
期  
期  
限  
償  
償  
の  
利  
利  
子  
以

額面金額  $\times \frac{0.2}{100} \times \frac{1}{2}$

平 日 額 平 る い 日 每  
成 本 面 成 利 て を 年  
二 銀 金 二 子 、 支 六  
十 行 額 十 を そ 払 月  
二 百 四 支 の 期 十  
年 円 年 払 日 と 五  
七 に 六 う 以 し 日  
月 つ 月 。 前 、 及  
五 き 十 六 各 び  
日 百 五 月 支 十  
円 日 間 払 二  
に 期 月  
属 に 十  
す お 五